



指導ポイント&ヒント

第19課 「わりざんの ひっさん④」

- 【指導内容】 ① (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算で、「十の位」で割り切れてしまう場合。
- ② (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算で、「一の位」で割り算ができない場合。

【日本語】 新出表現なし

- 【概念図】 ① (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算で、「十の位」で割り切れてしまう計算を筆算で解いてみる。

「 $65 \div 3 =$ 」の計算をする。

※「十の位」の商は2で、 $6 - 6 = 0$ となる。
ここに「0」を書き入れたくなる場所だが、それを「書かせない」のがここでの指導。
しかし、③の場面では「0」を書かなければならず、混乱する子どもが少なくない。
どうしても混乱する子どもには、いったん0を書かせ、「05という数字はないよね。」と言って0を消させるとよい。

$$\begin{array}{r} 21 \\ 3 \overline{) 65} \\ \underline{6} \\ 05 \\ \underline{3} \\ 2 \end{array}$$

- ② 数を変えて上記の筆算をする。

「 $86 \div 4 =$ 」を筆算で解いてみる。

- ③ (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算で、「一の位」で割り算ができない計算を解いてみる。

「 $62 \div 3 =$ 」の計算をする。

※「一の位」の割り算は「 $2 \div 3$ 」となり、割り算が成立しない。その場合、商は0となる。
商が0になることが子どもには違和感があるらしく、この「0」をどこに書くか迷ったり、書かなかったりする子どもがいる。
ここで「2の中にもう3はないから0」という説明をすることが珍しくないが、この意味を理解しているかどうか注意を要する。先生だけが納得しているという場合も少なくない。

$$\begin{array}{r} 20 \\ 3 \overline{) 62} \\ \underline{6} \\ 02 \\ \underline{0} \\ 2 \end{array}$$

4 数を変えて上記の筆算をする。

「 $61 \div 2 =$ 」を筆算で解いてみる。

5 数を変えて上記の筆算をする。

「 $91 \div 3 =$ 」になる文章題を筆算で解いてみる。

6 数を変えて上記の筆算をする。

「 $28 \div 5 =$ 」 「 $52 \div 4 =$ 」 「 $87 \div 2 =$ 」 「 $83 \div 4 =$ 」 を筆算で解いてみる。



19課
ようごとぶん

Unidad 19
Palabra y Frase

| ようご | Palabra |
|------|---------|
| ちいさい | pequeño |

| ぶん | Frase |
|--------------|--------------------------|
| 2は3よりちいさいので、 | Como 2 es menor que 3... |

19

わりざんの ひっさん④ (2位数) ÷ (1位数) = (2位数)

1

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) で「十の位」の割り算が割り切れる場合の筆算を知る。

65 ÷ 3 を ひっさんで といてみましょう。

かきません。

①まず、□ ÷ □ を かんがえます。

② □ × □ を つかいます。

③ 2 と 6 を かきましょう。

④ 6 - 6 の こたえは 0 です。

0 のときは こたえを かきません。

⑤ 65 の □ を おろします。

⑥ □ ÷ □ を かんがえます。

⑦ □ × □ を つかいます。

⑧ 1 と 3 を かきます。

⑨ 5 - 3 の こたえを かきます。

2

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) で「十の位」の割り算が割り切れる場合の筆算を解いてみる。

86 ÷ 4 を ひっさんで といてみましょう。

かきません。

①まず、□ ÷ □ を かんがえます。

② □ × □ を つかいます。

③ 2 と 8 を かきましょう。

④ □ - □ = 0 なので 0 は かきません。

⑤ 86 の □ を おろします。

⑥ □ ÷ □ を かんがえます。

⑦ □ × □ を つかいます。

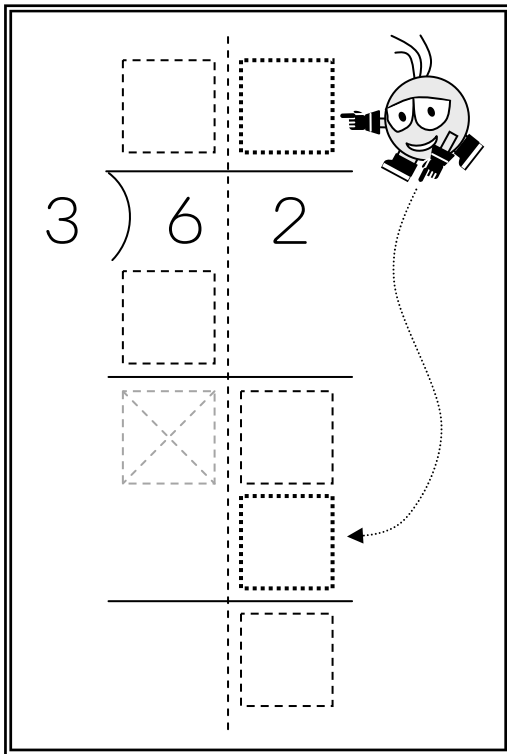
⑧ 1 と 4 を かきます。

⑨ 6 - 4 の こたえを かきます。

3

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) で「一の位」の割り算が成立しない場合の筆算を知る。

62 ÷ 3 を ひっさんで といてみましょう。

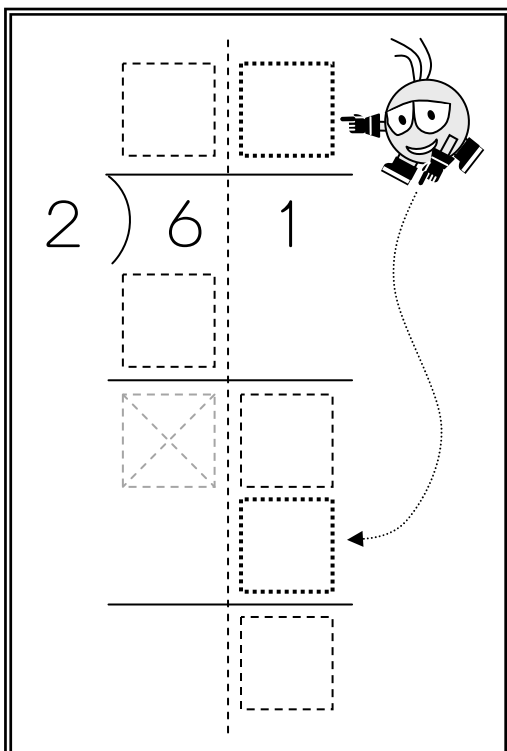


- ①まず、 $\square \div \square$ を かんがえます。
- ② $\square \times \square$ を つかいます。
- ③ 2と6を かきましょう。
- ④ $6 - 6 = 0$ なので、0は かきません。
- ⑤ 62の \square を おろします。
- ⑥ $2 \div 3$ を かんがえます。
2は3より ちいさいので、
もう わけることが できません。
そのときは $3 \times 0 = 0$ を つかいます。
- ⑦ \square に それぞれ 0をかきます。
- ⑧ $2 - 0$ の こたえを かきます。

4

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) で「一の位」の割り算が成立しない場合の筆算を解いてみる①

61 ÷ 2 を ひっさんで といてみましょう。



- ①まず、 $\square \div \square$ を かんがえます。
- ② $\square \times \square$ を つかいます。
- ③ 3と6を かきます。
- ④ $6 - 6 = 0$ なので、0は かきません。
- ⑤ 61の \square を おろします。
- ⑥ $1 \div 2$ を かんがえます。
1は2より ちいさいので、
もう わけることが できません。
そのときは $2 \times \square = \square$ を つかいます。
- ⑦ \square に それぞれ 0をかきます。
- ⑧ $1 - 0$ の こたえを かきます。

5

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) で「一の位」の割り算が成立しない場合の筆算「文章題」①

91まいのかみを3にんにおなじかずつ
わけます。ひとりぶんはなんまいになりますか。
また、あまりはなんまいですか。

(1) しきをかきましょう。

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{}$$

91まいのかみを 3にんでわけます

(2) ひっさんのかたちにしてけいさんしましょう。

- ①まず、 $\square \div \square$ をかんがえます。
- ② $\square \times \square$ をつかいます。
- ③ 3と9をかきます。
- ④ $9 - 9 = 0$ なので、0はかきません。
- ⑤ 91の \square をおろします。
- ⑥ $1 \div 3$ をかんがえます。
1は3よりちいさいので、
もうわかることができません。
そのときは $3 \times \square = \square$ をつかいます。
- ⑦ \square にそれぞれ0をかきます。
- ⑧ $1 - 0$ のこたえをかきます。

(しき)

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{あまり} \boxed{}$$

(こたえ)

ひとりぶんは $\boxed{}$ まいで、 $\boxed{}$ まいあまります。

6

いろいろなケースに当たり、(2位数) ÷ (1位数) の筆算に慣れる。

つぎのわりざんの こたえを もとめましょう。

①

$$5 \overline{) 28}$$

Blank boxes for the quotient and remainder are provided in a vertical column to the right of the division line.

12 課

②

$$4 \overline{) 53}$$

Blank boxes for the quotient and remainder are provided in a vertical column to the right of the division line.

18 課

③

$$2 \overline{) 87}$$

The first blank box in the quotient column contains an 'X', indicating that the divisor does not go into the first digit. Blank boxes for the rest of the quotient and remainder are provided.

本課

④

$$4 \overline{) 83}$$

The first blank box in the quotient column contains an 'X', indicating that the divisor does not go into the first digit. Blank boxes for the rest of the quotient and remainder are provided.

本課